成年後見人材育成研修 聴講課目一覧

使用テキスト ①『権利擁護と成年後見実践』(メインテキスト) ④『成年後見実務マニュアル』 ②『後見六法』 ⑤参考資料集等 ③『専門職後見人と身上監護』

出欠		課目	課目の目標	時間(分)	形態	講師	使用テキスト				-
						PM-Bih		2	3	4	E
		1 成年後見制度の解説	1 成年後見制度が成立した背景及び制度の趣旨と理念を理解する。 2 法定後見制度と任意後見制度の概要を理解する。 3 成年後見制度の周辺にある制度を理解する。 4 弁護士や司法書士等の専門職との連携について理解する。	120	講義	成年後見実務に精通した弁護士、司法書士、有識者(課目の内容を専門にしている大学(大学院・短大・専門学校を含む)の教員)	0	0	0		C
	1日目 (390分) 7/27 (土)	2 成年後見活動における 判断能力のとらえ方	1 成年後見制度における診断書、鑑定書について理解する。 2 認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等を理解するため に必要な医学的知識を修得する。	60	講義	医師	0	0			
		3 社会福祉士と成年後見 ~権利擁護の視点から	 社会福祉士の専門性を活かした権利擁護の視点を理解する。 権利擁護の諸制度や成年後見制度の課題と最新動向を理解する。 	180	講義	社会福祉士会の権利擁護センター ぱあとなあ成年後見人等候補者名 簿登録者	0	0	0		C
		4 財産法の基礎	成年後見制度活用のための財産法の基礎的知識を修得する。	120	講義	成年後見実務に精通した弁護士、 司法書士、有識者(課目の内容を専門にしている大学(大学院・短大・専門学校を含む)の教員)	0	0			
	2日目 (360分) 8/31 (土)	5 財産管理のための 知識	1 成年後見制度活用のための財産管理の基本的事項を 理解する。2 財産管理に必要な具体的方法に関する知識を修得する。	90	講義	成年後見実務に精通した弁護士、司法書士	0	0		0	C
		6 後見事務の実際1	具体的事例を通して、財産管理の方法を理解する	60	報告 解説	報告者:社会福祉士会の権利擁護 センターばあとなあ成年後見人等 候補者名簿登録者 解説者:課目5担当講師等	0	0		0	
		7 家庭裁判所の 実務の理解	1 家裁における後見担当部局の概要(裁判官、調査官、書記官 それぞれの役割)を理解する。 2 家裁における家事審判手続きについて理解する。 3 不正防止への取り組み(監督人の選任、後見支援信託)に ついて理解する。	90	講義	裁判官、家裁職員(元職含む)	0	0			C
	3日目 (360分) 9/28 (土)	8 家族法の基礎	1 成年後見制度活用に必要な親族法の基礎知識を修得する。 2 成年後見制度活用に必要な相続法の基礎知識を修得する。	120	講義	成年後見実務に精通した弁護士、 有識者(課目の内容を専門にしてい る大学(大学院・短大・専門学校を 含む)の教員)	0	0			
		9 身上監護のための 知識	1 身上監護とされる項目を修得する。 2 成年後見制度活用上の留意点に配慮できるようになる。 3 権利侵害に対抗できる手続きを理解する。	150	講義	成年後見実務に精通した有識者 (課目の内容を専門にしている大学 (大学院・短大・専門学校を含む)の 教員)、社会福祉士会の権利擁護 センターばあとなあ成年後見人候 補者名簿登録者	0	0	0	0	С
		10 後見事務の実際2	具体的な活動事例を通して身上監護の方法を理解する	90	報告 解説	報告者:社会福祉士会の権利擁護 センターばあとなあ成年後見人等 候補者名簿登録者 解説者:課目9担当講師 等	0	0	0	0	C

出席される科目に〇印を記入してください